

(単元) これからの消費生活と環境

(本時のねらい)

近年, 一人一人に, SDGsの目標達成に向けた取り組みが求められている。また, 衣生活では, 今日, ファストファッションが普及し, 安い値段でおしゃれな洋服がたくさん普及している。しかし, その生産と消費の場面で, 様々な問題がおきている。そこで, ファストファッションを生産している途上国の生産者の立場や, 消費者の大量廃棄による環境破壊の問題など地球規模の問題を認識させ, これらが問題解決するような衣生活について考察させたい。

(ICT活用方法)

現在の衣生活の実情を, ウェブサイトに公開されている映像を活用して視聴させたり, 教師が作成したパワーポイント教材を用いて説明したりする。

授業Ⅱ

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
10分 導入	・自分達が取り組んでいる「服のチカラプロジェクト」を振り返る。	・SDGs目標達成のための衣生活について考察することを知らせる。	・「難民の方たちの生活」を説明し, 「難民の方に洋服を届ける活動の意義」を確認する。	パワーポイント ①
25分 展開	・「The True Cost」(約3分)を視聴し, 映像から読み取れる衣生活上の問題点を班で話し合い発表する。 ・ファストファッションを知り, ファストファッションの長所・短所を考える。 ・日本では, 廃棄被服が多くリデュース・リサイクルされていない実態を知る。	・グローバルな視点から先進国の衣生活の問題を認識させる。 ・ファストファッションの問題について認識させる。 ・日本の衣生活の問題について, 説明する。	・ウェブサイトの「The True Cost」を視聴する。 ・「ファストファッションとは何か」を紹介する。 ・「日本の衣生活の大量消費・大量廃棄の実態」や「江戸時代の衣生活」, 「衣服のリデュース・リサイクルの実情」を紹介する。	動画 パワーポイント ② パワーポイント ③

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法	備考
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい衣生活をについてグループで話し合い，ポトボードにまとめ発表する。 ・エシカルファッションを知る。 ・エシカルファッションを普及させるために，どのような取り組みをすれば良いか考え，発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄被服を減らす工夫について考察させる。 ・具体的なエシカルファッション知らせる。 ・「生産者」「流通・販売者」「消費者」の役割について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エシカルファッションを紹介する。 	ポトボード (各班) パワーポイント ④
15分 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・地球規模の問題解決のための衣生活の営みについて，考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい衣生活，エシカルファッションの推進の意欲を醸成する。 		

(授業の様子))



パワーポイントを使って説明



班毎に話し合った事柄をホワイトボードに記述し，各班の意見を，クラス全体で共有

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

I C T機器を使うことにより，言葉だけの説明よりも，生徒と同じイメージの情報共有がしやすいと感じた。生徒は，興味深く映像を視聴していた。しかし，本時に取り組んだ授業内容が多すぎたと反省している。パワーポイントのスライド数や説明を精選して，生徒の話し合いの時間を増やした方が，より能動的な学習になると感じた。